

◆ 『ゆとりと活力、そして調和のとれた「幸田」のまちづくり』 ◆

さこう弘康

町政レポート



今号のレポートの手配りは、「野場・桐山・逆川地区」です。よろしくお願いします。

2013年 7月 No.26

発行：さこう弘康 後援会

〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

＝ご挨拶＝

日頃のあたたかいご支援に感謝を申し上げます

盛夏を迎え、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、私の議員活動に対しまして、深いご理解とご支援をいただいておりますことに心から感謝を申し上げます。

議員7年目をむかえ、今後も「皆様の声を届け、実現する！」という責務を全うすべく、汗をかいてまいります。皆様の益々のご活躍とご健勝を心からお祈りいたします。



幸田町議会議員 酒向 弘康

議会報告 臨時会

平成25年第1回臨時会が5月10日に招集・開催されました。
議会の役職人事を審議し、採択されました。私の所属と議会人事は以下の通りです。
常任委員会：産業建設委員会（委員長）
特別委員会：防災対策特別委員会・議会広報特別委員会

～主な議会人事～

【議長】大嶽弘 ・ 【副議長】浅井武光
=常任委員会委員長の選任=
【総務委員会】 [委員長] 笹野 康男
【産業建設委員会】 [委員長] 酒向 弘康
【文教福祉委員会】 [委員長] 丸山千代子

=特別委員会委員長の選任=
【議会運営委員会】 [委員長] 池田 久男
【総合開発特別委員会】 [委員長] 水野千代子
【防災対策特別委員会】 [委員長] 伊藤 宗次
【議会広報特別委員会】 [委員長] 浅井 武光

役場1階がリニューアル！



5月7日から役場の1階がリニューアルし、総合窓口での『ワンストップサービス』がスタートしました。住民の方が窓口へ一度座れば、その場で各種手続きを済ませることができます。

また、案内表示も大きくカラフルなものに変わり、わかりやすくなりました。今後も住民目線で、サービス向上に向けた改善が行われます。



議会報告 6月定例会

平成25年6月定例会は、6月5日に開会し、26日までの22日間の会期で開会されました。その中で、報告議案2件、単行議案6件、補正予算関係1件の計9件が上程され、いずれも原案通り可決しました。

単行議案（補正予算関係）

風疹の予防接種 7月から助成 5,000円/1人×200人分を予算化

風疹が全国的に猛威をふるっており、患者数は昨年同時期の約40倍にもものぼり、特に子どもの頃予防接種を受けなかった成人男性が多く感染しております。また、妊娠中の女性が風疹にかかると、胎内感染により、心疾患、難聴など先天異常（先天性風疹症候群）のある赤ちゃんが生まれる可能性があるため大変危険です。



一般質問の概要

(6月7日に登壇)

《健康づくり》1/100 フルマラソンコース(421.95m)の設置を！

質問の背景

◎子どもから高齢者まで、安心して健康増進のできる、まちづくりのあり方を問う。

Q：「こうた健康の日」を「町民大運動会」の日にしたらどうか。

A：健康週間・月間の創設などを含め検討していきたい。

Q：都市公園とその遊具の設置年数は。

A：20年以上経過した公園が10/18箇所あり、そこに設置されている遊具37/70基が、20年以上経過している。

Q：遊具、施設の不具合を発見したら通報できるよう明示を。

A：表示看板を随時設置していく。

Q：公園に ※「ユニバーサルデザインの健康遊具」設置拡大の考えは。

A：「公園の長寿命化計画」の中で織り込んでいく。

Q：「1/100フルマラソンコース(421.95m)」を設置し、楽しみながら健康づくりができるようグラウンドの整備を。

A：まず、中央公園でラインマークと表示看板の設置を検討する。



※ユニバーサルデザインの健康遊具とは、シニアの方が健康づくりを楽しみ、体の衰えを補うことができる遊具。全国の公園に広がりつつある。

《防災まちづくり》※「シェイクアウト訓練」の導入を！

質問の背景

◎南海トラフによる震災予想や、不審火火災が発生する中、行政から発信される情報の重要さが増してきている。「住民の知りたい情報と防災のあり方」を問う。

※シェイクアウト訓練とは、世界各地で行われている大規模な一斉地震防災訓練。『ドロップ・カバー・ホールド』姿勢を低く、体と頭を守り、揺れが収まるまで待つという自分の命を守る訓練行動のこと。

Q：町のホームページに緊急情報用ページの設定を。

A：実現に向け、実施方法の検討を進める。

Q：三河湾ケーブルテレビでリアルタイムな防災情報の放映を。

A：環境が整いつつあり、検討を進める。

Q：防災テレホンサービス新設の考えは。

A：新設の考えはないが、「こうたタウンメール」で防災情報を配信中のため、活用して欲しい。

Q：防災訓練に「シェイクアウト訓練」の導入を。

A：新たな訓練の1つとして、前向きに検討をする。



今後も、皆さんの代弁者として「声」の実現に向け全力で努力します。

＝町の情報＝

「こうたタウンメール」が新しくスタート！



防災・犯罪・交通情報を電子メール配信！

5月1日から、町の新しい情報メールサービス「こうたタウンメール」がスタート！
従来からメールサービスで配信してきた防災・犯罪・交通安全情報のほか、防災行政無線で放送される内容を電子メールで配信します。

また、気象警報などの緊急情報は、自動配信により、タイムリーな情報配信が可能になりました。多くの皆さまにご登録いただき、町からの広報（音声放送）の確認や家庭での安全対策などにお役立てください。

配信される情報

- 防災行政無線の放送内容
- 気象警報（大雨、洪水、暴風、竜巻、土砂）
- 地震速報（愛知県西部で震度4以上）
- 国民保護情報（弾道ミサイル、テロ情報）
- 防災情報（避難勧告、避難指示など）
- 防犯情報（不審者情報など）
- 交通安全情報（交通安全運動案内など）

【登録方法】

- ①QRコードを読み取り、メール送信。
- ②「配信登録案内」受信後、アクセス。
- ③名前を入力し、学区を登録。



簡単です、ぜひ登録を！

不審火による火災に注意！

幸田町内で不審火相次ぐ 7件発生中



町内で5月25日昼ごろ、小学校内の木片が燃える不審火発生。岡崎署によると、幸田町内では、トラックのタイヤや小学校の竹ぼうき、納屋が燃える不審火などが相次ぎ、5月5日以降で7件発生。岡崎市内でも2月上旬以降、20件発生しています。火災を発見したら、まずは初期消火に努め、すみやかに119番通報をしてください。皆さんの注意の「目」が犯罪抑止の大きな力になります。

不審火対策本部を設置

幸田町は5月24日、町民の生命・財産への被害の防止を図るため、「不審火対策本部」（本部長：大須賀一誠町長）を設置しました。町・消防本部・警察が連携し、パトロール等を強化します。各地区でもボランティアパトロール実施中です。

みなさんも“放火されない環境づくりを”

家のまわりに
燃えやすいものを置かない。



安全で安心して暮らせるまちづくりの取り組みを進めてまいります！

「ちょっと一息」コーナー

私の好きな風景・・・どこでしょう？

『果てしない大地とどこまでも続く道・・・』♪
まるで北海道のような気持ちの良い風景。
地平線に続く道と自然の雰囲気、とても好きです。
幸田町内にある、気持ちの癒されるこの風景はどこ？

※この風景は幸田町の町内にある風景です。



＝トピックス＝

組合員のためのイベント盛大に開催！ (4/21)

連合愛知三河中地協メーデーが開催され、全ての働く者の幸せ実現に向け「働くことを軸とする安心社会を築こう」をスローガンに「中地協メーデー宣言」が採択されました。



デンソー労働組合主催のユニオンカーニバルが高棚製作所で開催されました。みんなで参加できる歌や振り付け、タレントショーなどが催され、大変な賑わいを見せていました。



活動報告

組織内議員街頭活動



JR岡崎駅前広場にて、連合が提起する「働くことを軸とする安心社会の実現!」に向けて、通勤者に呼びかけを行いました。

議会活動報告活動



連合愛知三河中地協の議会活動報告会が岡崎市勤労文化会館で開催。幸田町の新年度予算の概要と、安心・安全なまちづくりについて報告。

ふれあいトーク活動



組合員さんとの懇談の場「ふれあいトーク」が6・7月に4回開催され、議会報告・地域での困りごとや相談などの意見交換を実施しました。

「くらしの相談室」

(5月実現事例)

みなさんからの「声」

駐車場が庁舎と道路を隔てた場所であり、高齢者や身体の不自由の方が来庁する際、特に雨の日の傘をさしての歩行は大変です。「やさしい」庁舎に改善をしてください。



実現！「思いやり乗降スペース」



役場の正面玄関に新設されました。

地域での困りごと、町政に対するご意見・ご要望等、「お気軽に電話ください!」お気軽に「さこう弘康くらしの相談室」をご利用ください。

連絡先(事務所) Tel: 0564-56-7727 Fax: 0564-56-7918



ホームページは「さこう弘康」で検索してください。



さこう弘康

検索

メールでもどうぞ!



※お願い：町政レポート配布するにあたり、氏名や住所の間違い、変更がありましたら上記までご連絡ください。